

MATCH PREVIEW

試合プレビュー

88 長沼 洋一 MF Yoichi NAGANUMA



アグレッシブな
スタイルで挑み

鹿島を破つて反撃の狼煙を 上げる!

MF長沼洋一の今季初ゴールで先制した前節・G大阪戦。結果的には退場者が出るなどして逆転負けを喫したが、すべてが悪かったわけではない。得点シーンや後半の入りで見せたプレーにはサガン鳥栖らしいアグレッシブさがあった。あとはチームの意思統一を少しだけ修正すれば自ずと勝利に手が届く。

今節、ホーム・駅前不動産スタジアムに迎えるのは試合巧者として知られる鹿島。前節・京都戦で1-0で勝利し連敗を止めた。ゴールこそ1点だけに終わったが、迫力のある攻撃を何度も繰り返し15本のシュートを浴びせた。2試合連続で複数失点が続いている鳥栖にとって、この鹿島の攻撃をいかに封じるかが勝利へのポイントとなる。鳥栖は攻撃的なスタイルを掲げているが、これは単に攻撃だけを指すものではない。最終ラインを高く設定してコンパクトな陣形を保ち、前線からアグレッシブにボールを奪いに行く守備も鳥栖の攻撃的なスタイルの特徴だ。

主にトップ下で出場を続けるMF堀米勇輝は「僕たちは前から守備に行くチームなので、そこで後手にならないようにしたい。ホームだし、一切引く気はないし、鹿島相手に戦う姿勢を見せます。自分たちが信じているものをぶつけて、勝負どころで負けないようにしたい」と話した。前節で今季初ゴールを挙げた長沼は前線からの守備について、「前から行くのが鳥栖だし、それが攻撃にもつながるし、そこが鳥栖の良さだと思います」と話した。さらに鹿島戦での勝利に向けて意識することを問われ、こう答えた。「守備ですね。無失点の時間をできるだけ長くして、チャンスで取れたら。点は誰が取ってもいいので、チームが失点しないためと攻撃でチャンスを作っていけばと思います」と意気込んだ。

苦しい状況だがチームは誰も下を向いていない。現状を受け止め、この鹿島戦で鳥栖のスタイルを見せようとしている。あと1歩、あと1cmにこだわって戦う鳥栖の選手たちとともに勝利をつかもう!

21 堀米 勇輝 MF Yuki Horigome

YUKIHI

チケットの
購入はコチラ



NEXT HOME GAME

vs 東京ヴェルディ

5.3 [金・祝] 15:00 KICK OFF



© TOKYO VERDY

NEXT AWAY GAME

vs ロアッソ熊本

4.24 [水] 19:00 KICK OFF



© 2008 AC KUMAMOTO